

本匠振興局の概要

<佐伯市本匠振興局庁舎建設の目的>

現在の本匠振興局は昭和49年3月に完成し築48年が経過している。建物の老朽化が進み、耐震性がない建築物との診断結果から耐震補強工事もできない状況である。また、大雨等の出水により周辺道路まで浸水し孤立するため、今後さまざまな災害の発生が予想されるなか、防災拠点として機能できる場所へ移転・建設。

<佐伯市本匠振興局新庁舎の概要>

- (1) 所在地 佐伯市本匠大字笠掛2番地5
- (2) 敷地面積 3376.83 m²
- (3) 建物構造 鉄筋コンクリート造一部木造 地上1階
- (4) 延床面積 499.79 m²
- (5) 施設概要

【庁舎内】 エントランスホール、執務室、小会議室、大会議室、中会議室、湯沸し室、書庫、相談室、印刷室、管理室等

【庁舎外】 倉庫、来客者駐車場等

<整備事業費> (平成29年度～令和4年度(万円単位・見込)) ※令和4年12月現在

建設事業費総額 約4億3,600万円

事業費内訳

●用地取得費	450万円
●委託料(設計・調査等)	4,405万円
●敷地造成工事	4,740万円
●庁舎建設工事(外構含む)	約2億9,438万円
●防災情報システム移設工事	約2,453万円
●その他工事	約800万円
●その他経費(備品購入費・電柱移転補償等)	1,314万円
計	<u>約4億3,600万円</u>

財源内訳

●合併特例債	3億9,000万円
●その他財源(森林環境譲与税)	300万円
●一般財源	約4,300万円
計	<u>約4億3,600万円</u>